

肺がん検診精密検査医療機関の一覧の提示に関する調査結果

1 調査の趣旨

市区町村用のがん検診チェックリストに、「要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名の一覧を提示したか」を確認する項目があるが、一部の市町村で実施できていない現状がある。

当該項目の遵守率が向上しないのは、呼吸器専門医のいる医療機関を把握することが難しいことが要因のひとつと考えられるが、結果として専門外の医師による精密検査が行われ、正しい診断が受けられない要精検者が出るおそれがある。

このため、市町村の肺がん検診において、精密検査医療機関（以下「精検機関」という。）の一覧をどのように提示しているか、実態を把握するため追加調査を行ったもの。

2 肺がん検診の精検機関の一覧の提示状況について

平成30年度の肺がん検診において、受診者に対し精検機関の一覧の提示状況は、下記のとおりとなった。

	市町村数
①提示した	16
②提示していない	19

3 肺がん専門医がいる医療機関の把握状況について

（1）肺がん専門医がいる医療機関の把握状況

自市町村域内、又は近隣市町村（県内全域でも可）における、肺がん専門医がいる医療機関の把握状況については、下記のとおりとなった。

	市町村数
把握している	10
把握していない	25

（2）把握している市町村の場合の把握方法

把握している市町村の場合、把握方法は下記のとおり回答があった。

①ウェブサイト等からの情報収集

- ・日本呼吸器学会のホームページ掲載の専門医一覧で把握
- ・医療機関紹介情報に呼吸器専門医と明記されている機関

②検診機関や医療機関からの情報提供

- ・市内医療機関からの情報提供
- ・委託先検診機関からの情報提供

③総合病院の診療科

- ・総合病院で呼吸器外来を有する病院
- ・総合病院へ要精検者の対応可か事前確認

④医師会からの情報提供

- ・郡市医師会からの情報提供